

ひょうごらくのうメモ

平成29年2月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名“ひるね”まるお れおな 10才
(市川町)

目次 (第34回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向(累計)
2	行事メモ 29年2月
3	計画生産推進一覧表《28年度1月》
4	用途別販売成績《28年度1月》
5	生乳検査実績速報《28年度1月》
6	淡路家畜市場情報《28年度1月》
7	隣県家畜市場情報《28年度1月》
8	北海道産牛価格情勢《28年度1月》
9	北海道乳牛産地情報《28年度1月》
10	牛群成績平均情報《28年度1月》
11	乳用牛改良情報《28年度1月》
12	輸入粗飼料の情勢《28年度1月》
13	平成28年度酪農研究会案内

発行:兵庫酪農農業協同組合

酪農メモ

平成29年2月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成28年12月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成28年 4月	630.4	100.9
平成28年 5月	653.4	100.7
平成28年 6月	626.3	100.3
平成28年 7月	631.3	100.4
平成28年 8月	610.4	100.3
平成28年 9月	585.5	98.8
平成28年10月	600.5	99.5
平成28年11月	579.4	98.4
平成28年12月	609.9	98.3
平成29年 1月		
平成29年 2月		
平成29年 3月		
平成28年度累計	5,527.1	99.8

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く） （平成29年1月・前年より29.3トンの減、・9管内中3団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成28年 4月	7,357,473	97.1	92.6	289
平成28年 5月	7,476,651	97.8	91.4	287
平成28年 6月	6,942,562	98.0	93.2	285
平成28年 7月	6,841,838	97.7	96.7	284
平成28年 8月	6,548,405	97.6	95.7	284
平成28年 9月	6,451,156	98.0	96.5	283
平成28年10月	6,635,502	98.3	93.8	283
平成28年11月	6,505,218	97.1	95.2	283
平成28年12月	6,908,488	97.1	94.5	282
平成29年 1月	7,071,327	99.6	96.2	282
平成29年 2月				
平成29年 3月				
平成28年度累計	68,738,620	97.8	94.5	282

3. 行事メモ <平成29年1月・2月>

◆ 1月23日 理事会

- 報告事項
- 1) 平成28年度生乳計画生産進捗状況について
 - 2) 地区推薦委員の決定について
 - 3) 組合員慶弔見舞規程の改訂について
 - 4) 大雪被害状況報告他

- 協議事項
- 1) 県酪連権利義務継承の為の出資金譲受について
 - 2) 分担金について

- 3) 一般社団法人兵庫県農業会議入会及び代表者について
- 4) 平成 28 年度酪農研究会開催要領（案）について
- 5) 災害見舞金の支給について
- 6) その他

- ◆ 27日 もうもうスクール（兵庫県立大学）
今年度第2回目のもうもうスクールを開催しました。今回は、大学生を対象とし、将来管理栄養士として就職したときに、牛乳についての理解を広めて頂き、牛乳の普及拡大につながる様としました。
- ◆ 2月 3日 兵庫県酪農協女性部の立上げ会議
各地域の関係女性出席の基、規約（案）が纏まり、会員を募る運びとなりました。創立総会を4月21日（舞子ビラ）開催致します。
是非とも、加入頂きます様お願いします。
- ◆ 9日 三木市酪農振興部会設立総会（三木市役所）
旧吉川酪農部会と旧三木酪農部会の会員が三木市酪農振興部会を新たに立上げ活動を開始しました。
- ◆ 20日 デーリイフォーラム 2017in Hyogo（舞子ビラ）
あかばね動物クリニック院長鈴木先生を迎え「繁殖成績の向上と移行期管理」と題し講演会を開催しました。参加者 酪農家、関係団体、関連企業等 65名。【初回授精開始日を早めるために】から始まり【脂肪酸を有効活用】まで。質疑に於いても多数あり、実のある講演会になりました。

4. 行事予定<平成29年2月・3月>

2月21日 役員推薦会議

3月 3日 近畿生乳販連販売委員会・理事会（京都）

4日 兵庫県 B&W ショー（淡路島牧場）

27日 平成 28 年度酪農研究会（神戸ワイナリー）

● 3月精液配布コース予定日

7日東播コース 8日淡路コース 14日丹波コース 21日但馬コース

平成28年度1月分計画生産推進一覽表

(単位:kg, %)

委託団体名	1月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	総受託乳量	前年対比
旧兵庫六甲農協管内	1,541,990.0	97.9	15,086,008.0	99.0	4月	7,357,473.0	97.1
旧みのり農協管内	402,885.0	103.2	3,836,655.0	95.2	5月	7,476,651.0	97.8
旧東播磨農協管内	1,730,517.0	96.9	16,941,437.0	98.1	6月	6,942,562.0	98.0
旧西播磨農協管内	554,788.0	99.7	5,288,476.0	94.2	第1四半期	21,776,686.0	97.6
旧たじま農協管内	51,080.0	85.6	493,670.0	107.1	7月	6,841,838.0	97.7
旧北但酩農協管内	188,320.0	85.9	1,886,628.0	92.7	8月	6,548,405.0	97.6
旧兵庫丹但酩農協管内	469,786.0	103.5	4,559,087.0	102.2	9月	6,451,156.0	98.0
旧淡路日の出農協管内	384,460.0	96.4	3,967,140.0	97.1	第2四半期	19,841,399.0	97.8
旧淡路島酩農協管内	1,747,501.0	105.2	16,679,519.0	97.7	10月	6,635,502.0	98.3
					11月	6,505,218.0	97.1
					12月	6,908,488.0	97.1
					第3四半期	20,049,208.0	97.5
					1月	7,071,327.0	99.6
					2月		
					3月		
合計	7,071,327.0	99.6	68,738,620.0	97.8	合計	68,738,620.0	99.6

公共施設分		今年度 累計
委託団体名	1月分 生乳生産乳量	今年度 累計
旧兵庫六甲農協		
旧みのり農協		
旧東播磨農協	20,558.0	237,470.0
旧西播磨農協	3,358.0	19,624.0
旧たじま農協		
旧北但酩農協		
旧兵庫丹但酩農協		
旧日の出農協		
旧淡路島酩農協	26,729.0	274,911.0
合計	50,645.0	532,005.0

公共施設含む		今年度 総乳量
1月分 総乳量	1,541,990.0	15,086,008.0
2月分 総乳量	402,885.0	3,836,655.0
3月分 総乳量	1,751,075.0	17,178,907.0
4月分 総乳量	558,146.0	5,308,100.0
5月分 総乳量	51,080.0	493,670.0
6月分 総乳量	188,320.0	1,886,628.0
7月分 総乳量	469,786.0	4,559,087.0
8月分 総乳量	384,460.0	3,967,140.0
9月分 総乳量	1,774,230.0	16,954,430.0
10月分 総乳量		
11月分 総乳量		
12月分 総乳量		
合計	7,121,972.0	69,270,625.0

公共施設含む		
4月1日	増減数	H29.1.1 前年対比
47	-1	46 95.8%
16	0	16 88.9%
42	-1	41 93.2%
13	0	13 86.7%
3	-1	2 66.7%
12	0	12 85.7%
24	0	24 100.0%
24	-3	21 80.8%
108	-1	107 89.2%
289	-7	282 90.4%

*#戸数参考:「個人別乳量報告に係る廃業者等報告書」

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	1月		4-1月累計		指定団体	1月		4-1月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	316,898	98.3 (98.5)	3,183,397	100.3 (100.5)	北海道	316,898	98.3	3,183,397	100.3
青森	5,331	101.7	52,075	99.8	/	/	/	/	/
岩手	16,838	99.3	167,568	99.4					
宮城	9,844	99.5	96,136	97.5					
秋田	2,233	96.6	22,732	99.6					
山形	5,297	97.5	52,761	96.5					
福島	5,803	100.7	58,417	102.4					
東北生乳販連	45,345	99.4	449,690	99.1 (99.2)	東北生乳販連	45,344	99.4	449,677	99.1
茨城	13,847	102.1	132,046	100.9	/	/	/	/	/
栃木	27,618	100.3	270,287	99.8					
群馬	17,621	98.0	174,165	98.9					
埼玉	4,694	96.5	46,403	96.9					
千葉	17,905	98.2	175,136	98.3					
東京	843	99.1	8,222	103.3					
神奈川	3,071	92.9	30,225	94.3					
山梨	1,006	94.4	10,054	94.7					
静岡	7,422	101.3	72,360	101.7					
関東生乳販連	94,027	99.3	918,899	99.3					
新潟	3,969	97.5	38,678	95.5	/	/	/	/	/
富山	1,008	98.6	10,124	97.1					
石川	1,706	94.7	17,037	95.5					
福井	509	94.9	4,930	91.7					
北陸酪連	7,192	96.8	70,769	95.4	北陸酪連	7,192	96.8	70,769	95.4
長野	8,068	99.2	81,926	99.4	/	/	/	/	/
岐阜	3,199	95.0	31,947	95.4					
愛知	15,452	99.5	149,540	99.1					
三重	4,483	101.2	43,681	103.2					
東海酪連	31,203	99.2	307,094	99.3	東海酪連	31,203	99.2	307,094	99.3
滋賀	1,610	99.6	15,864	98.8	/	/	/	/	/
京都	1,737	94.2	17,372	96.5					
大阪	814	97.2	8,054	97.7					
兵庫	7,071	99.6	68,739	97.8					
奈良	2,037	96.8	20,875	99.5					
和歌山	409	97.6	4,093	103.6					
近畿生乳販連	13,677	98.3	134,997	98.2	近畿生乳販連	13,677	98.3	134,997	98.2
鳥取	4,777	100.4	46,329	99.9	/	/	/	/	/
島根	5,643	102.5	55,247	102.8					
岡山	7,534	96.1	75,443	97.0					
広島	3,941	97.6	39,805	98.0					
山口	1,346	100.1	13,295	120.1					
中国生乳販連	23,240	99.0	230,119	100.2 (99.0)	中国生乳販連	23,240	99.0	230,119	100.2
徳島	2,730	102.7	26,134	100.1	/	/	/	/	/
香川	2,968	102.3	29,329	101.6					
愛媛	2,393	96.6	23,787	96.4					
高知	1,880	100.0	18,184	100.8					
四国生乳販連	9,971	100.6	97,434	99.7	四国生乳販連	9,971	100.6	97,434	99.7
福岡	6,701	98.1	64,857	95.8	/	/	/	/	/
佐賀	1,369	99.2	12,941	93.8					
長崎	3,512	96.7	33,768	94.9					
熊本	20,903	99.2	202,760	98.4					
大分	6,023	96.2	59,318	96.0					
宮崎	6,867	97.4	67,794	97.5					
鹿児島	7,477	96.9	71,934	95.3					
九州生乳販連	52,853	98.0	513,372	96.9	九州生乳販連	52,853	98.0	513,372	96.9
都府県	277,508	98.9 (98.9)	2,722,375	98.7 (98.6)	都府県	277,507	98.9	2,722,363	98.7
合計	594,406	98.6 (98.7)	5,905,772	99.6 (99.6)	合計	594,404	98.6	5,905,760	99.6

注1) この速報は、キロ（kg）で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	1月		4-1月累計		指定団体	1月		4-1月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	60,468	111.6	678,294	107.8	北海道	1,615	161.0	16,277	107.0
東北生乳販連	33,523	102.5	329,610	99.6	東北生乳販連	5,744	97.7	64,856	104.6
関東生乳販連	70,500	102.5	697,376	100.0	関東生乳販連	12,735	100.8	128,620	99.8
北陸酪連	6,747	97.4	67,045	95.3	北陸酪連	240	98.7	2,584	103.9
東海酪連	24,637	99.6	251,275	99.3	東海酪連	3,988	105.5	40,006	103.9
近畿生乳販連	12,597	98.1	125,955	98.1	近畿生乳販連	836	101.2	8,251	100.2
中国生乳販連	16,982	101.4	168,674	102.4	中国生乳販連	4,366	91.0	46,733	93.6
四国生乳販連	9,416	105.2	92,232	102.4	四国生乳販連	335	113.3	3,192	106.3
九州生乳販連	34,879	96.7	363,227	96.0	九州生乳販連	6,570	104.3	70,941	101.8
都府県	209,281	100.7	2,095,394	99.1	都府県	34,815	100.2	365,182	100.7
合計	269,749	103.0	2,773,688	101.1	合計	36,429	101.9	381,460	100.9

5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

6) 生クリーム等向け

指定団体	1月		4-1月累計		指定団体	1月		4-1月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	118,316	88.2	1,103,038	97.3	北海道	99,785	102.3	1,043,766	100.2
東北生乳販連	4,387	81.5	37,312	90.8	東北生乳販連	1,498	105.2	15,668	91.3
関東生乳販連	8,946	77.9	75,558	93.3	関東生乳販連	1,795	101.6	16,724	94.6
北陸酪連	149	72.6	593	80.2	北陸酪連	50	99.6	492	95.2
東海酪連	2,057	85.9	10,498	86.5	東海酪連	404	101.3	3,960	98.6
近畿生乳販連	243	96.5	772	95.9	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	1,008	94.4	5,924	92.7	中国生乳販連	853	101.5	8,448	103.5
四国生乳販連	45	8.9	185	6.6	四国生乳販連	169	103.3	1,780	101.7
九州生乳販連	7,926	96.5	47,156	98.1	九州生乳販連	3,381	102.8	31,046	94.4
都府県	24,760	83.9	177,998	92.2	都府県	8,149	102.7	78,117	95.1
合計	143,076	87.4	1,281,036	96.6	合計	107,934	102.3	1,121,883	99.8

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	1月		4-1月累計		指定団体	1月		4-1月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	36,714	103.2	342,022	96.7	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	193	88.8	2,232	85.5	東北生乳販連	1	100.0	12	101.3
関東生乳販連	51	97.7	621	95.5	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	6	114.8	56	99.3	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	117	83.6	1,355	94.0	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	1	84.4	19	97.5	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	30	109.6	340	102.9	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	6	178.5	46	84.2	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	97	101.9	1,002	102.5	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	501	92.5	5,671	92.4	都府県	1	100.0	12	101.3
合計	37,216	103.0	347,693	96.7	合計	1	100.0	12	101.3

注) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

生乳検査実績速報

平成29年1月分

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率4.04%(前年同月-0.02%)、乳蛋白質率3.43%(前年同月比+0.04%)、無脂固形分率8.82%(前年同月比±0.00%)、体細胞数29.8万/ml(前年同月比+1.2万/ml)、細菌数11.9万/ml(前年同月比+6.6万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	46	46	4.04	4.00	3.38	3.37	8.74	8.73	28.8	29.7	14.1	8.2
播 州	70	70	4.04	3.99	3.46	3.40	8.86	8.81	34.0	33.3	8.5	6.7
丹 但	38	38	3.99	3.97	3.48	3.43	8.85	8.82	35.6	38.9	39.7	11.7
淡 路	126	126	4.05	4.04	3.41	3.38	8.81	8.78	26.0	28.9	4.6	4.1
県 平 均	280	280	4.04	4.01	3.43	3.39	8.82	8.78	29.8	31.5	11.9	6.5

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	138	94.2	93.5	65.2	54.3	85.5
播 州	210	90.5	95.7	83.8	49.0	88.1
丹 但	114	88.6	94.7	80.7	47.4	72.8
淡 路	378	92.1	89.7	71.4	64.0	93.7
県 平 均	840	91.5	92.5	74.8	56.4	88.1

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	138	4.04	94.2	3.38	93.5	8.74	65.2	28.8	54.3	14.1	85.5
みのり	48	4.03	93.8	3.44	100.0	8.84	79.2	33.0	56.3	6.6	83.3
東 播	123	4.00	86.2	3.43	92.7	8.84	81.3	33.8	45.5	6.9	91.9
西 播	39	4.16	100.0	3.58	100.0	8.95	97.4	36.0	51.3	15.7	82.1
北 但	36	4.03	97.2	3.49	100.0	8.86	88.9	43.2	36.1	105.6	75.0
兵庫丹但	72	3.98	86.1	3.48	91.7	8.86	76.4	33.2	48.6	9.8	69.4
たじま	6	3.83	66.7	3.37	100.0	8.76	83.3	18.1	100.0	2.9	100.0
淡路日の出	60	4.00	86.7	3.35	81.7	8.79	65.0	25.7	63.3	2.5	98.3
淡路島	318	4.06	93.1	3.42	91.2	8.81	72.6	26.1	64.2	5.0	92.8
県 平 均	840	4.04	91.5	3.43	92.5	8.82	74.8	29.8	56.4	11.9	88.1

淡路家畜市場情報

平成29年1月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	21	261,309	301,320	197,640			52
前回	22	248,596		311,040	177,120			50	12,713	5.1%	
前年	30	188,532		272,160	68,040			54	72,777	38.6%	
オス	今回	22	318,305	387,720	118,800			54			
	前回	19	282,051	361,800	180,360			54	36,254	12.9%	
	前年	27	247,680	320,760	91,800			54	70,625	28.5%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	1	89,640	89,640	89,640			58
前回											
前年											
オス	今回	18	84,420	112,320	20,520			52			
	前回	23	97,717	124,200	74,520			51	-13,297	-13.6%	
	前年	13	102,018	130,680	66,960			54	-17,598	-17.2%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成28年12月25日・前年は平成28年1月9日

平成29年1月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	27	250,680	338,040	167,400			56
前回	21	261,309		301,320	197,640			52	-10,629	-4.1%	
前年	27	190,160		254,880	83,160			55	60,520	31.8%	
オス	今回	27	279,040	388,800	164,160			54			
	前回	22	318,305	387,720	118,800			54	-39,265	-12.3%	
	前年	30	218,844	265,680	55,080			56	60,196	27.5%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	1	43,200	43,200	43,200			61
前回	1	89,640		89,640	89,640			58	-46,440	-51.8%	
前年											
オス	今回	19	67,869	99,360	17,280			50			
	前回	18	84,420	112,320	20,520			52	-16,551	-19.6%	
	前年	14	105,223	119,880	73,440			51	-37,354	-35.5%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成29年1月9日・前年は平成28年1月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
28年次	96,767	932	106,895	1,793	102,268	325	109,068	116,177	
28	1	76,548	90	91,636	158	111,080	27	112,142	9,709
	2	82,502	82	91,509	156	95,842	31	113,885	9,279
	3	98,757	102	102,968	185	102,004	29	113,158	10,264
	4	105,777	86	124,165	156	114,895	26	119,542	9,276
	5	116,872	70	128,958	111	128,179	19	135,924	9,004
	6	125,864	37	135,982	110	135,617	14	134,484	9,233
	7	105,962	62	133,011	133	160,007	13	116,795	9,572
	8	117,145	77	121,360	135	118,908	20	98,135	11,045
	9	96,317	77	103,858	182	89,843	32	87,204	10,264
	10	79,468	67	81,273	178	66,221	38	92,711	9,470
	11	95,481	93	97,150	150	98,490	36	99,112	9,719
	12	82,177	89	94,986	139	89,802	40	91,166	9,342
29	1	78,093	104	92,327	199	74,455	33	84,190	9,183
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
28年次	257,790	3,644	254,962	5,297	311,352	3,011	255,387	166,606	
28	1	213,238	303	202,822	475	281,982	295	224,257	14,061
	2	214,273	342	209,469	444	271,354	276	229,554	13,772
	3	223,849	381	217,176	531	277,722	287	236,767	15,201
	4	253,843	323	255,633	430	308,423	260	250,058	13,264
	5	279,766	301	270,527	383	315,630	236	264,799	13,066
	6	294,349	209	287,045	450	340,358	233	281,350	12,717
	7	285,071	244	280,770	363	384,258	180	285,459	12,677
	8	277,388	276	280,096	391	339,831	193	270,947	14,607
	9	281,508	261	280,947	499	321,886	236	255,391	14,400
	10	266,688	314	264,337	403	304,279	273	247,866	14,005
	11	272,821	356	266,333	455	312,788	236	259,911	14,562
	12	263,578	334	261,791	473	320,622	306	264,140	14,274
29	1	253,129	394	260,011	442	317,228	325	258,295	14,423
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成29年1月版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

29年1月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
ホクレン南北海道市場	13日	897,000円	698,000円	199,000	128.5%
ホクレン釧路市場	18日	917,000円	690,000円	227,000	132.9%
ホクレン根室市場	19日	927,000円	723,000円	204,000	128.2%
ホクレン豊富市場	20日	931,000円	674,000円	257,000	138.1%
ホクレン十勝市場	24・25日	955,000円	736,000円	219,000	129.8%
ホクレン北見市場	26日	902,000円	696,000円	206,000	129.6%
平均		932,000円	715,000円	217,000	130.3%

2月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン根室市場	2日	927,000円	725,000円
ホクレン十勝市場	7日	955,000円	737,000円
ホクレン南北海道市場	10日	897,000円	742,000円
ホクレン釧路市場	15日	917,000円	710,000円
ホクレン根室市場	16日	927,000円	716,000円
ホクレン豊富市場	17日	931,000円	688,000円
ホクレン十勝市場	21日	955,000円	754,000円
ホクレン北見市場	22日	902,000円	722,000円
平均		932,000円	729,000円

3月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン十勝市場	6日	766,000円
ホクレン南北海道市場	10日	748,000円
ホクレン釧路市場	15日	740,000円
ホクレン根室市場	16日	750,000円
ホクレン豊富市場	17日	726,000円
ホクレン十勝市場	21日	782,000円
ホクレン北見市場	22日	738,000円
平均		755,000円

兵庫県酪農協 購買課

北海道乳牛産地情報

(平成29年2月21日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	5.0~5.5	やや強含み	札幌管内の1月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計92.2%、累計で95.8%、苫小牧管内月計で95.4%、累計で96.7%の実績となっております。
	初妊牛	8.5~9.5	やや強含み	2月の初妊牛動向といたしまして、5~6月分強中心となるものと思われ、価格は高値が中心となり、また北海道全域において高値が続いていることとあり、この管内でも初妊牛の相場は値上がりするものと思われ。
	経産牛	5.0~5.5	横ばい	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	5.5~6.5	やや強含み	根釧管内の1月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で97.1%、累計で100.6%、中標津管内月計で99.0%、累計で100.5%の実績となっております。
	初妊牛	9.0~1.0.0	やや強含み	2月の初妊牛動向といたしまして、4~5月分強牛が中心となります。需要の多い春産みが動く事、大型牧場の導入が引き続き継続される見込みである事などから、これまでの流れが続き相場は強含みで推移するものと思われ。また、育成牛についても初妊牛の高騰が続いている事や資源不足もあり、初妊牛同様、相場は強含みで動くものと思われ。
	経産牛	5.5~6.5	横ばい	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	5.5~6.0	やや強含み	帯広管内の1月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で98.4%、累計で101.5%の実績となっております。
	初妊牛	9.0~1.0.5	やや強含み	2月の初妊牛動向といたしまして、4~5月分強牛の荷動きが中心となります。育成牛価格の高値安定が長期間継続していること、大型農場の購買が多いこと、需要が多い春産みが中心となること等、価格が高値が中心となる必要が重なるため、引き続き初妊牛価格は高値維持するものと思われ。大型農場の購買は道内・道外問わず需要が多く、今後も長期的に続くものと思われ。
	経産牛	5.5~6.5	横ばい	
道北管内	育成牛(10-12月令)	5.5~6.0	やや強含み	道北管内の1月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で99.4%、累計では101.0%で、北見管内では月計で98.3%、累計で99.7%の実績となっております。
	初妊牛	8.8~1.0.0	やや強含み	2月の初妊牛動向は4月~5月分強でF1腹中心となります。12月市場は全道的に需要増により高値を付けました。2月につきまして、資源が減少傾向にある事、春分強の需要と道内大型牧場の頭数確保による導入意欲が強い事などから価格高騰が予想されます。初妊牛の高騰により経産牛2~3産の需要も増加しており、価格も高値が予想されます。
	経産牛	5.5~6.7	やや強含み	
道南管内	育成牛(10-12月令)	5.5~6.0	やや強含み	道内の1月中旬までの生乳生産量前年比は98.2%、累計で100.4%の実績となっております。
	初妊牛	9.0~1.0.0	やや強含み	2月の初妊牛動向につきましては、4~5月分強牛が中心となります。2月は需要の高い春産み分強が出回る事、また今年度内の導入を希望する道内外の購買が見込まれる事などから、初妊牛価格は引き続き高値で推移するものと思われ。今後、購買の荷動きが活発になる為、購買予定がございまして、購入の幅に余裕をもってご注文頂きますようお願い致します。
	経産牛	5.5~6.5	横ばい	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

☎011-241-0765

《各事務所電話番号》
 釧路事務所 ☎(0154)52-1232
 帯広事務所 ☎(0155)37-6051
 道北事務所 ☎(01654)2-2368

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
 担当がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただいたら、納得いたただけるよう購買のお手伝いを致します。
 また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

牛群成績平均情報 1

平成 29年 01月分

2017/02/09

64

兵庫

全 126 戸中 98 戸集計

年間累計	k g (1戸平均)	千円 (1戸平均)	生乳100kgに 濃厚飼料費
乳量	36,538,506 (372,842)	3,852,047 (39,307)	濃厚飼料費
前年対比	102 %	105 %	2249 円
濃厚飼料	15,120,628 (154,292)	821,756 (8,385)	乳飼比
前年対比	103 %	102 %	21 %
	乳代一 濃厚飼料費	3,030,291 (30,921)	飼料効果
		前年対比 106 %	2.4

検定日成績 (1戸平均)	検定乳量 出荷乳量	濃厚飼料 給与量	乳代	1頭1日当たり平均	1kg単価
今月	1025 ^{kg}	1011 ^{kg}	416 ^円	111254 ^円	8.87 [%]
前月	1081	989	443	118744	8.84
3ヵ月	1061	980	439	116485	8.82
過去1ヵ年	1018	1031	420	107318	8.79

前回の から 日数	検定から 発行までの 日数
平均 34	日平均 9.2

移動 13ヵ月 成績 検定月	牛		群		構		成		検定日成績 / 搾乳牛1頭平均						
	戸数	経産牛	搾乳牛	搾乳日数	頭数	初産	雌	標準乳量	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	MUN	P/F 比	濃厚飼料給与量
1	128	5617 (43.9)	4773 (37.3)	87 215	338 (3.4)	108 (1.1)	164 (1.7)	32.1	27.8	4.03	3.38	8.86	10.6	0.84	11.7
2	124	5495 (44.3)	4712 (38.0)	87 216	308 (3.1)	99 (1.0)	153 (1.6)	32.3	28.1	4.02	3.36	8.83	11.1	0.84	11.6
3	123	5519 (44.9)	4814 (39.1)	89 222	273 (2.8)	86 (0.9)	124 (1.3)	32.3	28.3	3.96	3.36	8.80	11.1	0.85	11.7
4	115	5201 (45.2)	4617 (40.1)	91 226	222 (2.3)	74 (0.8)	105 (1.1)	32.6	28.5	3.97	3.31	8.77	11.4	0.83	11.7
5	114	5169 (45.3)	4484 (39.3)	90 234	184 (1.9)	75 (0.8)	90 (0.9)	33.0	28.7	3.85	3.29	8.76	11.6	0.86	11.8
6	116	5247 (45.2)	4433 (38.2)	88 241	239 (2.4)	68 (0.7)	98 (1.0)	33.1	28.3	3.89	3.28	8.74	11.5	0.85	11.7
7	116	5262 (45.4)	4419 (38.1)	86 240	334 (3.4)	94 (1.0)	159 (1.6)	32.8	27.6	3.84	3.25	8.71	10.9	0.85	11.6
8	114	5189 (45.5)	4364 (38.3)	86 237	357 (3.6)	107 (1.1)	183 (1.9)	32.1	26.8	3.85	3.25	8.68	10.8	0.84	11.5
9	114	5191 (45.5)	4317 (37.9)	86 235	321 (3.3)	96 (1.0)	168 (1.7)	33.0	27.5	3.84	3.30	8.73	10.3	0.86	11.6
10	116	5291 (45.6)	4383 (37.8)	86 230	330 (3.4)	91 (0.9)	169 (1.7)	33.0	27.6	4.00	3.36	8.77	10.6	0.84	11.6
11	116	5244 (45.2)	4364 (37.6)	86 222	389 (4.0)	107 (1.1)	207 (2.1)	33.2	28.2	4.07	3.41	8.84	11.0	0.84	11.6
12	116	5279 (45.5)	4418 (38.1)	86 215	344 (3.5)	98 (1.0)	164 (1.7)	33.1	28.4	4.09	3.40	8.84	10.6	0.83	11.6
1	98	4159 (42.4)	3530 (36.0)	87 217	162 (1.7)	43 (0.4)	78 (0.8)	32.9	28.5	3.96	3.42	8.87	10.7	0.86	11.6
平均・計	98	4091 (41.7)	3609 (36.8)	87 228	3639 (37.1)	1103 (11.3)	1784 (18.2)	32.6	27.8	3.88	3.33	8.79	11.2	0.86	11.5
前年成績	97	4045 (41.7)	3562 (36.7)	87 221	3743 (38.2)	1222 (12.5)	1779 (18.2)	32.3	27.8	3.85	3.31	8.78	11.7	0.86	11.3

()内は、1戸平均。

検定日 乳量 階層	I 産		II 産		III 産		IV 産		V 産		VI 産		VII 産		VIII 産		IX 産		X 産	
	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上
55以上	15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
50	54	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
45	121	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
40	252	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
35	401	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
30	673	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
25	741	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
20	592	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
15	397	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
15未満	284	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
頭数	39	91	165	291	209	328	102	222	387	684	385	627								
標準乳量	32.3	32.9	32.1	33.2	34.4	33.0	33.3	33.0	32.1	33.0	33.3	32.5								
平均乳量	26.3	30.5	30.2	28.3	26.5	21.5	35.5	38.8	37.3	32.0	26.3	19.5								
乳均脂率 %	4.42	3.58	3.67	3.82	4.05	4.39	4.60	3.88	3.72	3.83	4.06	4.25								
蛋白質率 %	3.35	3.01	3.13	3.37	3.58	3.84	3.47	3.07	3.11	3.38	3.58	3.87								
無脂固形分率 %	8.76	8.60	8.69	8.94	9.12	9.33	8.85	8.55	8.59	8.82	8.97	9.14								
MUN mg / dl	8.9	10.8	10.9	11.0	10.9	11.0	8.6	9.6	10.5	11.0	11.3	11.1								
濃厚飼料給与量	10.4	10.9	11.9	11.4	10.9	11.5	11.9	12.6	12.1	11.7	10.5									
B C 管理	3.00	2.67	3.00	3.00	2.85	3.08	2.60	3.00	2.89	2.81	3.00	3.10								

参考情報: DW: ピーク時乳量(kg), DAV: 泌乳ピークに要した日数(日), MID: 分娩後100日目乳量(kg), LP: 泌乳階層

年間 305日 成績	頭数	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	補正乳量
1 産	1195	8392	3.78	3.26	8.81	10041
2 産	867	9439	3.81	3.28	8.75	10283
3産以上	1075	9714	3.82	3.22	8.64	9844
平均又は 合計	3137	9134	3.80	3.25	8.73	10040

直近 305日 管理	頭数	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率
未経産	7	614			
1 産	705	617			692.97
2 産	604	636			592.99
3産以上	803	654			732.94
乾乳	64	682			33.00

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

検定日牛群構成	頭数	未経産牛	1産	2産	3産	4産	5産以上	除籍牛
年齢		1-6	2-9	3-11	5-2	6-4	8-4	5-7
比率 (未経産牛含む)	4159 (4597)	- (10)	31 (28)	28 (25)	19 (17)	10 (9)	11 (10)	2.5 (3.2)

発行: (一) 家畜改良事業団

牛群成績平均情報 2

平成 29年 01月分

2017/02/09

64

2 / 2
兵庫

全 126 戸中 98 戸集計

移動 13ヵ月 成績 検定月	授精		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数	
	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	P/F比	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数
1	882	3.32	2.7	40	42	84	14.5	58	2824	18.2	175	7	13	15	13	51	62	13	64	23	11	90
2	858	3.29	2.7	38	42	83	14.5	59	2849	18.9	175	7	14	16	13	51	61	13	64	23	11	90
3	913	3.29	2.7	38	39	81	15.5	61	2825	19.7	173	7	14	15	13	51	62	13	64	23	11	90
4	863	3.28	2.8	39	34	85	14.9	56	2891	20.8	173	8	15	15	12	50	62	11	65	24	11	90
5	872	3.31	3.0	45	41	92	15.5	53	2608	22.9	172	8	16	15	12	49	62	12	65	23	11	90
6	733	3.28	2.8	41	38	97	14.8	57	2794	24.1	170	8	16	16	12	49	62	11	64	24	12	90
7	683	3.33	3.1	50	29	90	14.6	57	2847	24.5	171	7	16	16	13	48	62	12	64	24	12	90
8	630	3.29	3.1	48	29	87	13.8	54	2810	24.6	170	7	16	16	13	48	62	12	64	24	12	90
9	811	3.28	3.0	45	33	82	13.4	51	2741	24.0	175	6	16	15	13	49	62	12	64	24	12	90
10	941	3.28	3.0	42	39	85	13.8	54	2602	22.4	175	6	16	15	13	50	62	11	64	24	12	90
11	840	3.31	2.9	43	31	83	14.3	57	2872	20.4	178	6	15	15	13	50	62	12	64	24	11	90
12	866	3.29	3.1	44	2	84	14.0	59	2872	19.6	180	6	15	15	13	51	62	12	64	24	11	90
平均・計	882	3.31	2.8	39	0	81	13.9	57	1846	18.8	186	7	13	15	13	53	62	13	64	23	11	90
前年成績	9220	3.33	2.7	18	34	89	15.9	55	1886	20.5	173	7	13	16	14	50	63	13	62	26	13	90

()内は、1戸平均。

項目別 種雄牛成績	種雄牛区分別種雄牛頭数		種雄牛区別種雄牛頭数		種雄牛区別種雄牛頭数		種雄牛区別種雄牛頭数		種雄牛区別種雄牛頭数		種雄牛区別種雄牛頭数		種雄牛区別種雄牛頭数		種雄牛区別種雄牛頭数		種雄牛区別種雄牛頭数		種雄牛区別種雄牛頭数		種雄牛区別種雄牛頭数	
	授精・妊娠	未妊娠	1産以上	2産以上	授精・妊娠	未妊娠	1産以上	2産以上	授精・妊娠	未妊娠	1産以上	2産以上	授精・妊娠	未妊娠	1産以上	2産以上	授精・妊娠	未妊娠	1産以上	2産以上	授精・妊娠	未妊娠
授精・妊娠	3262	45	12	7	49	+1967	+932	+0.05	+0.05	+0.06	+97196	715	66	24	8	26	+1508	+695	+0.03	+0.04	+0.05	+81231
未妊娠	438	79	27	16	5	+1192	+625	-0.03	0.00	-0.03	+65731	1309	75	26	3	22	+1063	+548	0.00	0.00	-0.03	+56286
1産以上	2850	69	26	31	31	+749	+419	-0.01	0.00	+0.01	+43971	2850	69	26	31	31	+749	+419	-0.01	0.00	+0.01	+43971
初産分岐月齢	21以下	22~	23~	24~	25~	26~	27~	28~	29~	30以上	初産分岐月齢(予定)	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
分岐月齢	7	30	30	31	31	31	31	31	31	31	分岐月齢(予定)	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
2産	907	26	18	13	13	13	13	13	13	13	2産(予定)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
3産	632	20	18	13	12	12	12	12	12	12	3産(予定)	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
4産以上	656	21	14	17	10	10	10	10	10	10	4産以上(予定)	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
平均又は合計	2195	23	17	14	12	12	12	12	12	12	平均又は合計(予定)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12

注) 乳代効果と無脂固形分率には海外種雄牛は含まれておりません。

月別分岐予足頭数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計頭数
頭数	8	14	14	10	9	13	13	19	1767
(初産)	(10)	(20)	(15)	(14)	(11)	(8)	(8)	(14)	(199)

年間追加除籍牛	追加頭数		追加分率		追加分率		追加分率		追加分率		追加分率		追加分率		追加分率		追加分率		追加分率		追加分率	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
未経産	423	9.2	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	11.1	14.8	22.2	63.0	27	1				
1産	730	15.9	23.3	6.2	12.4	1.4	3.3	11.4	19.0	6.2	13.8	25.2	210	5								
2産	9	0.2	16.9	5.0	10.8	4.7	4.3	7.9	21.6	7.2	11.2	32.0	278	6								
3産以上	25	0.5	25.3	13.9	7.4	3.2	3.3	9.7	18.1	10.4	10.9	27.2	691	15								
除籍日までの分岐後日数	5-8 (6-7)		5-8		5-4		6-0		5-3		5-7											
除籍日までの分岐後日数	281 (276)		488		247		291		323		296		403		286		336					

注) 除籍牛平均には乳用用頭数は含まれておりません。

月	授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告		授精報告	
	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	P/F比	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	授精報告	
1	8961	3.90	3.32	8.78	0.85	未経産	278	79	%	79	%	79	%	79	%	79	%	79	%	79	%	79
2	8981	3.90	3.32	8.78	0.85	経産	2987	72	%	72	%	72	%	72	%	72	%	72	%	72	%	72
3	8979	3.92	3.32	8.78	0.85	頭数	53	13	%	13	%	13	%	13	%	13	%	13	%	13	%	13
4	8980	3.93	3.32	8.78	0.85	今月の未授精牛	1172	8	%	8	%	8	%	8	%	8	%	8	%	8	%	8
5	8972	3.94	3.33	8.78	0.85	初前	281	26	%	26	%	26	%	26	%	26	%	26	%	26	%	26
6	8930	3.94	3.33	8.78	0.84	回	846	28	%	28	%	28	%	28	%	28	%	28	%	28	%	28
7	8962	3.95	3.33	8.79	0.84	授	2488	24	%	24	%	24	%	24	%	24	%	24	%	24	%	24
8	8985	3.95	3.33	8.79	0.84	精	9	9	%	9	%	9	%	9	%	9	%	9	%	9	%	9
9	8989	3.95	3.33	8.79	0.84	繁殖に供さない牛	9	9	%	9	%	9	%	9	%	9	%	9	%	9	%	9
10	9001	3.96	3.34	8.78	0.84	頭			%		%		%		%		%		%		%	
11	8925	3.89	3.34	8.79	0.86				%		%		%		%		%		%		%	

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な核定済種雄牛(本組合で扱いはあるもの)

総合指数順 (N T P) 《2016-8》

供給 種別	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV						血統情報		管理形態				
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体高と 骨格	肢蹄	乳用 強健 性	乳器	決定 得点	体高 入り口 了	父牛	母系祖父	産子離産率	在卵期間	泌乳持続性	
D	2	JP5H55552	サンワード スパ- エモンヨン ET	122,665	133,742	2,626	1,378	60	0.06	118	-0.02	41	-0.03	0.09	1.03	0.82	1.00	0.91	1.57	スパー	×	ハクスター	7	102	0.86
A	7	JP5H55389	リリヒル プラネット シュクリン ET	42,923	118,865	2,197	1,223	35	-0.12	124	0.16	51	0.11	0.78	-0.01	0.99	0.79	0.82	2.29	プラネット	×	ラズロフ	7	100	-0.33
A	9	JP2H56023	NLBC プロトリー- リス	52,729	98,596	2,192	948	39	0.02	100	0.17	45	0.14	0.98	0.42	1.42	0.82	0.99	1.89	プロコン	×	パ-ンズ	6	100	0.59
A	10	JP3H55731	ケネカント プラット コップ ET	48,763	124,260	2,186	1,288	46	-0.04	119	0.06	54	0.12	0.04	-0.07	-0.07	-0.20	-0.26	2.57	プラネット	×	ジョツル	6	100	0.93
A	12	JP3H54722	SP プラントイ ハクスター ET	84,079	96,349	2,128	771	66	0.36	88	0.20	40	0.15	-0.09	0.16	-0.24	-0.03	-0.01	2.28	ハクスター	×	オ-マン	8	102	1.91
A	13	JP3H55747	JC レジエント ハンビ	95,455	108,096	2,116	1,220	17	-0.29	115	0.08	42	0.02	2.16	0.52	0.96	1.50	1.69	1.65	プロコン	×	ゴ-ルトウイン	5	101	1.44
A	16	JP3H55079	マツタテ-リ- エポ ET	71,788	88,899	2,092	523	46	0.26	67	0.22	35	0.18	0.80	0.28	-0.11	0.87	0.83	1.88	ジェットストリーム	×	リツ	6	100	0.42
A	17	JP5H55723	モマ プリスク ET	38,129	146,600	2,046	1,548	61	0.01	130	-0.05	46	-0.04	-0.08	-0.58	-0.26	0.25	-0.21	2.91	プラネット	×	トイストリー	8	100	1.45
A	19	JP5H55230	エマラト エ-カー RCA ミステイ ET	98,327	88,838	1,992	889	36	0.02	85	0.07	43	0.14	0.13	0.15	-0.22	0.74	0.62	1.86	ハクスター	×	オ-マン	7	103	0.22
A	23	JP3H55206	エルムレン ミスター プリックス	33,521	151,065	1,973	1,714	40	-0.24	143	-0.06	46	-0.09	0.44	-0.02	1.03	0.15	0.31	2.28	パ-ンズ	×	ジェットストリーム	10	99	1.65
A	24	JP3H54828	クリンハイヴ ヲカリア ET	79,443	73,499	1,963	826	49	0.17	41	-0.31	27	0.00	0.60	0.37	1.06	1.33	1.18	1.67	ハクスター	×	ゴ-ルトウイン	8	103	-0.43
A	26	JP3H55177	エンテパ- コスモ キヤクシ-ン ET	38,278	149,992	1,895	1,629	60	-0.03	131	-0.11	38	-0.14	0.60	-0.52	1.14	0.07	0.09	1.90	プラネット	×	ジョツル	8	99	0.29
A	27	JP3H54848	ウチ 岐オ ミスター ザイオン	20,005	87,991	1,847	809	57	0.25	72	0.01	36	0.10	1.78	0.50	1.63	-0.55	0.36	2.50	パ-ンズ	×	ウイザ-ド	10	99	1.39
A	28	JP5H54423	WHG パ-リツタ ジャムナ ET	44,448	64,291	1,843	452	60	0.44	49	0.10	23	0.09	0.15	0.42	0.96	1.07	0.90	2.18	ハツチ	×	タウニョウ	7	100	0.09
A	29	JP3H55046	オムラ スイテイ- ヤルジャン ET	19,099	20,647	1,805	-146	47	0.58	21	0.37	27	0.35	1.82	0.73	2.11	0.96	1.45	2.26	パ-ンズ	×	タ-ムキキ	9	99	0.18
A	30	JP4H54859	モントラップ ゴ-ルデン ホルトン ET	68,759	12,186	1,804	-285	61	0.80	2	0.30	21	0.34	-0.60	-0.04	-0.31	0.49	-0.05	2.04	ホルン	×	オ-マン	11	102	0.66
A	31	JP5H55084	オムラ スイート エディ- ET	18,932	124,279	1,783	1,368	39	-0.13	116	-0.03	43	-0.01	1.15	-0.18	0.47	-0.19	0.41	1.89	ロ-アディ	×	ウ	6	98	-0.51
A	32	JP4H55358	TLM テロツト シガナル	36,141	108,105	1,777	1,055	49	0.08	102	0.09	42	0.08	-0.86	-0.21	-0.59	-0.70	-0.69	1.93	ジャクソン	×	オ-マン	7	98	0.00
A	33	JP3H55560	クロツト エ-カス FV ELパ-ンヨン ET	67,804	33,194	1,750	177	18	0.12	45	0.31	30	0.26	1.01	0.50	0.63	0.98	1.11	1.68	マンオ-マン	×	ホルン	5	101	0.37
A	34	JP3H55421	スミデール ロー-ミ- ソ-ブ	47,366	76,204	1,739	675	63	0.37	51	-0.08	20	-0.02	0.77	0.47	0.77	1.07	1.00	2.36	ジ-プス	×	ウ	9	100	-0.45
A	35	JP0H55536	NLBC ベリクレ-ス オ-ン ET	28,350	44,321	1,734	295	30	0.19	48	0.23	28	0.19	1.57	0.27	1.48	1.02	1.47	2.04	パ-ンズ	×	ジャクシ-	12	100	1.46
A	36	JP5H55782	リハ-サド' グレイブ ET	64,142	50,602	1,720	415	30	0.14	50	0.14	23	0.10	1.56	1.05	0.97	1.21	1.51	1.94	マンオ-マン	×	ゴ-ルトウイン	7	101	0.95

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠症(BL)及び牛複合青腫形成不全症(CV)は掲載牛全頭陰性。プラキスバイナ(BV)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後にBYOと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱っているもの)

GLPI 順

カナディアン デイリー ネットワーク
《2016-12》

供給 種雄 LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)		乳脂肪 (%)		乳蛋白 (%)		体細胞 信頼度	体型のEBV				血統情報		管理形質	
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体型	乳器		肢蹄	乳用強 健性	尻	父牛	× 母系祖父	分娩能力		
1	250H1009	メイプルウッド ブリュエーマスター	3,230	1,377	137	0.76	59	0.11	2.62	93	9	7	8	10	ギヤレット	× ショトル	102	
2	200H6480	ハルビツゾン トアマン ET	3,190	431	59	0.4	48	0.30	2.40	98	18	15	13	4	フックム	× ショトル	100	
3	7H011314	マウントファイールド SSI DCY モーグル ET	3,189	1,687	104	0.37	62	0.06	2.94	96	14	14	13	6	ドロシー	× マンユー	105	
4	250H01043	ジエニベック アイクマン	3,149	1,420	101	0.43	73	0.22	2.62	91	9	9	6	7	スノーマン	× ハクスター	106	
5	250H01066	ジエナベーションズ ビッグ カフナ	3,122	2,145	80	0.01	77	0.05	2.85	85	12	12	6	7	エビック	× ホルトン	105	
E	200H07450	アミゲッティ スモウリ ET	3,070	37	74	0.69	19	0.16	2.88	99	13	12	11	5	マンオーマン	× ショトル	100	
	200H03895	ホルテイー VSG エアインテイク	3,067	1,856	48	-0.18	42	-0.16	2.83	88	14	12	16	1	エビック	マンオーマン	107	
8	200H06551	ビュソール フレイム ET	3,058	-64	97	0.99	34	0.31	2.99	85	10	8	11	5	スモウリ	フリデー	101	
9	11H011139	AJDH アルタエージェンシー	3,056	1,366	50	-0.01	57	0.09	2.87	87	10	11	11	-3	ドロシー	× ショトル	102	
10	7H011207	ロイレーン ホクサー パンチ 4311 ET	3,055	1,043	71	0.28	67	0.29	2.75	86	8	5	9	4	ホクサー	× オーマン	100	

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。

B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの)

C: 制限配布(少量入荷が続いているもの)

D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの)

E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。

分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の

相関関係が確認されています。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの堅い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。

潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上を促す重要な要素となりま

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

T P I 順

米国ホルスタイン協会
《2016-12》

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV				血統情報	分娩 難易度
													体型	乳器	肢蹄	信頼度		
B	1	7H012165	ペーコンヒル モントロス ET	TV TL	2,689	85	-0.12	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	モーグル × ホルン	7.1
B	2	7H011352	シーガルベイ スーパーサイ7- ET	TV TL	2,644	99	0.16	64	0.04	99	2.87	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロバスト × フラネット	7.3
	3	200H02792	サンデューパーハレー サルーン ET	TY	2,266	83	-0.02	73	0.02	98	3.02	0.7	2.92	1.66	1.56	97	7イタ × フラネット	9.2
A	4	7H011621	S-S-Iスノーマン メイフアワー ET	TV TL	2,609	52	-0.28	74	0.24	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノーマン × ヴァリアス	7.1
A	5	7H011752	ロレーン ブックム ホブ 5170 ET	TV TL	2,593	741	0.30	52	0.08	98	2.99	4.4	1.97	1.79	1.05	95	ブックム × オーマン	6.6
A	6	7H011708	デスルーキー 11057 ET	TR TV	1,093	80	0.30	43	0.06	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	ブックム × フロコ	5.7
A	7	7H011383	S-S-Iブックム モーガン ET	TR TL	1,308	54	0.04	46	0.10	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	ブックム × ヴォトル	7.3
A	8	7H012105	S-S-Iモーグル リフレクター	TV TL	1,261	30	-0.14	51	-0.08	92	2.77	6.1	2.14	1.47	1.97	87	モーグル × スーパー	8.0
	9	1H010824	ミスター ウェルカム ヒル タンゴ ET	TV TL	2,556	64	-0.10	54	0.00	99	2.96	3.6	1.68	1.48	1.11	98	ヒル コルビー	7.4
A	10	7H012198	モーニングビュー MCC キングホーイ ET	TV TL	1,360	44	-0.06	41	0.14	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マカレン × スーパー	8.1

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に未系産や尻踵のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をずる非常に重要な要素となります。

《8月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

総合指数順 (N T P)

《2016-8》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命運産 効果 (H)	乳代 効果 (H)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		管理形質					
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体軀と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳房 乳器	決定 得点	体細胞 スコア	父牛	母系祖父	産子 難易率	在群期間 放乳持続性	
?	1	JP3H55926	ウンザ-マナー SW ナイアラ ET	95,919	171,481	2,775	1,785	69	0.00	157	0.01	51	-0.06	0.63	-0.17	0.18	0.37	0.44	2.34	ナアラ	ナアラ	6	102	0.71
?	3	JP4H55951	アイユー-レディ/スマナー-ジョニア	66,561	131,231	2,574	1,343	58	0.06	117	0.00	45	0.01	0.20	0.94	0.59	1.00	1.09	2.45	ピーン	ピーン	6	100	1.19
?	4	JP3H55992	ライジングサン サマー-ソニック ET	48,177	124,699	2,483	1,275	60	0.10	107	-0.04	43	0.02	1.22	0.69	1.45	1.35	1.45	2.53	ピーン	ピーン	7	99	0.10
?	5	JP2H56211	NLBC ハルサ ハベツ	57,632	109,522	2,289	1,117	41	-0.02	106	0.08	47	0.10	-0.26	0.34	-0.11	0.97	0.72	2.22	ハルサ	ハルサ	6	101	-0.37
?	6	JP3H55839	アイユー-ナイト エリア ET	81,499	121,800	2,255	1,302	27	-0.22	130	0.15	45	0.03	0.68	0.34	0.40	1.52	1.30	1.58	ナアラ	ナアラ	6	101	-0.59
?	8	JP4H56017	クリンハイツ ロッド ET	69,015	119,566	2,193	1,261	47	-0.02	109	-0.01	42	0.01	-0.16	-0.16	0.05	1.15	0.55	2.78	ナアラ	ナアラ	5	101	1.17
?	11	JP5H55816	ペンタックス-バ-レゾント	78,194	149,630	2,159	1,797	29	-0.37	142	-0.14	46	-0.11	0.78	0.70	1.13	0.76	1.03	1.74	ス-バ-	ス-バ-	7	101	1.13
?	14	JP5H55912	クリンハイツ ス-バ-マナ ET	59,320	84,587	2,102	778	47	0.17	76	0.08	29	0.04	0.21	1.00	1.32	1.18	1.14	2.02	ス-バ-	ス-バ-	6	100	1.29
?	15	JP3H55953	レイバー ナイアラ ハリツユ ET	64,610	91,832	2,096	899	41	0.06	87	0.08	33	0.04	0.94	0.20	0.89	1.52	1.28	1.80	ナアラ	ナアラ	6	101	0.09

入手難易度 110,435 2,093 1,156 42 0.08 103 0.12 38 0.11 0.52 0.49 1.08 1.00 2.05

A: 配付本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(非常に少量入荷が続いているもの) D: 制限配布(非常に少量入荷が続いているもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合脊椎形成不全症(OVI)は掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYGと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課
 Canadian Dairy Network
 《2016-12》

◎兵庫県において精液供給可能な(H29年1月現在)検定済種雄牛(カナダ)

L P I 順

略号	種雄牛名号	LPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞	信頼度	体型のEBV			血統情報		分娩能力	備考
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			乳器	肢蹄	乳用強度	尻	父牛		
550H1009	メープルウートブルマスター ET	3,230	1,377	137	0.76	59	0.11	2.62	97%	9	7	8	10	カレット x シトル	102	
777H6480	ハルビツン トアマン ET	3,190	431	59	0.4	48	0.30	2.40	99%	18	15	13	17	フウカム x シトル	100	
777H6551	ビューソール フレイム ET	3,058	-64	97	0.99	34	0.31	2.99	88%	10	8	11	5	ヌカウノ x フレディ	101	
777H3864	ジレット ミスター ショソン	3,034	2,373	49	-0.34	71	-0.06	2.83	94	15	12	14	9	スーマン ゴールドウイン	104	
777H3829	JK エダー I コントロール	3,002	876	15	-0.15	42	0.10	2.66	97%	17	11	16	12	スーマン x ホルソ	98	
550H1002	ジエバーションズ エピック	2,988	1,716	50	-0.11	58	0.02	2.82	99	12	10	9	6	スーバー ハカスター	104	
777H3794	ブラントット ビュー ホリス ET	2,891	719	41	0.13	37	0.12	2.84	96	9	12	4	3	ジェラード プラネット	112	
777H5929	ジエバック ブラウター ET	2,750	798	44	0.12	46	0.16	2.87	99%	8	6	10	0	ハカスター x シトル	100	
777H5592	クラックホルム ファイバー ET	2,736	311	36	0.23	11	0.01	2.65	99%	11	7	13	4	ゴールドウイン x フリッツ	99	
507H1092	ミスター チャンティー ゴールドチップ ET	2,642	271	12	0.03	-11	-0.18	2.59	99	17	15	15	7	ゴールドウイン シトル	107	
777H6183	コムスター レマスト	2,633	1,245	45	-0.02	50	0.08	3.19	96%	8	10	5	4	プラネット x ホルソ	103	
777H2644	ミステイ スプリングス スモークン ET	2,410	1,421	88	0.31	54	0.07	3.20	97%	8	4	14	13	ラハンガード x エビーアイ	102	
507H1099	ハインツリー シット ET	2,381	984	-19	-0.5	19	-0.11	3.01	98%	15	15	12	6	サンチエス x シトル	101	
777H2137	ハインツリー シット ET	2,023	-171	11	0.16	0	0.05	2.93	99	11	13	0	9	ミスターサム フォーリー	95	
777H2106	スタントンス ステディー	2,017	-350	52	0.62	0	0.10	3.11	99%	5	2	5	5	ミスターサム x コンベンサー	108	
777H2221	ベンジヤミン レット	2,410	-585	-6	0.15	-4	0.14	3.18	98%	5	7	-3	-1	サルトRC x 乳RC	106	

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をずる非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県畜産協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な(H29年1月現在)輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会
《2016-12》

T P I

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易 度	備考
											体型	乳器	四肢	信頼度	父牛		
507H12165	ペーコンヒル モントロス ET	2,771	2,689	85	-0.12	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	モーグル × ホルトン	7.1	
507H11351	シーガル ベイ スーパーサイアー ET	2,644	2,090	99	0.16	64	0.00	99	2.86	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロハスト × プラネット	7.3	
507H11621	S-S-I スノーマン メイフラワー ET	2,609	2,393	52	-0.28	74	0.02	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノーマン × ヴィラリス	7.1	
507H11708	デスー ルーキー 11057 ET	2,574	1,093	80	0.30	43	0.08	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	ブツカム フロコ	5.7	
507H11383	S-S-I ブツカム モーガン ET	2,566	1,360	54	0.04	46	0.06	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	ブツカム × シトル	7.3	
507H12198	モーニングビュー MCC キングボーイ	2,555	1,199	44	-0.06	41	0.00	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マッカチン スーパー	8.1	
507H11314	マウントマイルド SSI DCY モーグル	2,537	1,035	74	0.24	37	0.00	99	3.00	4.8	2.39	2.54	2.56	99	ドロウ × マージュ	6.0	
507H11525	ミスター OCD ロハスト トナロ ET	2,525	1,841	66	0.22	44	0.10	99	2.91	5.7	1.13	1.13	0.73	95	ロハスト × プラネット	5.8	
507H 11585	サンデイハレー スターリンク ET	2,519	1,211	50	-0.14	57	0.00	99	3.19	5.4	2.12	1.23	1.46	97	ロハスト × プラネット	6.8	
507H12139	シーマーズ モーグル パティー ET	2,518	1,784	46	0.02	40	0.02	92	2.96	4.9	2.91	3.10	1.95	87	モーグル エクスロード	6.7	
507H11419	シーガル ベイ ヘッドライナー ET	2,517	778	70	0.02	60	0.04	99	3.21	2.8	2.49	1.62	2.07	99	ロハスト × プラネット	7.9	
507H12014	デスー MG タビオン 11288 ET	2,515	864	73	0.36	43	0.16	95	2.81	4.7	2.21	2.21	1.95	93	モーグル タボン	7.0	
507H11477	デスー BKM マッカチン 1174 ET	2,493	580	50	0.14	32	-0.04	99	2.84	3.4	3.23	2.92	2.68	99	ブツカム × シトル	7.4	
507H11169	ウエルカム スーパー パトロン ET	2,472	332	35	0.12	9	-0.06	99	2.62	8.2	1.22	1.52	1.32	99	スーパー × ハカスター	6.8	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

【管理形質の見方について】

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報(ホル♀) ～

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛

総合指数順 (N T P)

《2017-1》

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命連産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		母子親産 スコア	備考			
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体貌と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳器	決定 得点			父牛	母系祖父	
11	JP3H55747X	JC レジエンド バンビ	97,380	95,379	1,953	1,143	13	-0.30	107	0.07	38	0.01	1.97	0.51	0.86	1.67	1.79	ブロンコ	×	ゴールドウイン	5	
12	JP3H55206X	エルムレーン ミスター アレックス	29,019	138,756	1,939	1,649	38	-0.24	139	-0.05	45	-0.08	0.46	0.04	1.04	0.13	0.31	バーンズ	×	ジェットストリーム	8	
5	JP3H55177X	エンデバー コスモ キャラクシー	40,636	153,390	2,073	1,728	64	-0.03	141	-0.09	40	-0.15	0.54	-0.54	1.14	0.07	0.06	プラネット	×	シヨトル	8	
19	JP3H55626X	ジェネサイド オーマン ルピナス ET	86,901	73,284	1,824	785	26	-0.04	76	0.07	31	0.06	0.05	0.49	0.11	0.72	0.57	マンオーマン	×	ゴールドウイン	6	
2	JP3H55731X	ケネカランド プラット ユップ ET	45,131	129,561	2,379	1,425	46	-0.09	131	0.06	58	0.11	0.04	-0.04	-0.12	-0.20	-0.02	プラネット	×	シヨトル	6	
1	JP5H55552X	サンワード スーパー エモーション ET	124,925	137,120	2,794	1,484	64	0.06	125	-0.04	43	-0.05	0.06	1.03	0.76	1.04	0.93	スーパー	×	バウスター	7	
9	JP5H55230X	エメラルド エーカー RCA ミステイ ET	96,277	85,540	1,999	883	39	0.05	83	0.06	42	0.13	0.16	0.14	-0.21	0.75	0.63	バウスター	×	オーマン	8	
6	JP5H55389X	リリーヒル プラネット シュークリン ET	40,296	106,610	2,035	1,152	31	-0.13	116	0.15	47	0.09	0.77	-0.01	0.99	0.78	0.83	プラネット	×	ランズロット	7	
14	JP5H54423X	WHG バーレッタ ジャムナ ET	32,256	69,921	1,905	573	58	0.36	58	0.08	28	0.10	0.86	0.62	1.2	0.67	0.95	ハツカイ	×	タイタニック	7	
34	JP5H55084X	オムラ スイート エディター ET	17,278	104,600	1,586	1,203	35	-0.11	102	-0.03	38	-0.01	1.14	-0.18	0.47	-0.19	0.42	アヂイ	×	ルー	6	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

輸入粗飼料の情勢

全酪連購買部
購買推進課

北米コンテナ船情勢

2月1日付通知の海上運賃値上げ（GRI）はほとんどの船社で回避の判断に至りましたが、3月1日付で再度GRIを通知する船社も出て来ています。依然値上げの圧力は弱まっておらず、不透明な状況が続いています。

今年7月に邦船3社が合併会社を設立することが発表されていますが、海外でもコンテナ海運業界最大手のマースクラインが業界第7位のハンブルグ・スードの買収に入っており、今年12月には買収完了となる見込みです。

各船社、コンテナ部門においては、未だ厳しい経営を余儀なくされており、今後も生き残りをかけ同盟や買収・合併等が盛んに行われると思われれます。

ビートパルプ

<米国産>

2016年産は既報の通り、一部地域を除き作柄は総じて良好で、ペレットの生産量も昨年並みになると予想されていました。しかしながら、ここにきて生産量が当初より大きく下方修正されそうな見込みです。現在、各製糖工場では能力以上のペースで工場を稼働しており、当初の想定よりも生パルプの発生が大幅に増え、ペレット生産量が減少しているようです。このため、今後のペレットの生産量を注視していく必要があります。3月から4月にかけてスタートする新穀については、現状では作付面積の増減に大きな変動をもたらす要因は見当たらない状況です。

1月20日に発足したトランプ政権が、早速NAFTA（北米自由貿易協定）の見直しを明言しています。これにより安価なメキシコ産砂糖の流通に何らかの制限が掛かると、米国内での砂糖生産が増加し、ペレットの生産量に影響が出てくる可能性があります。

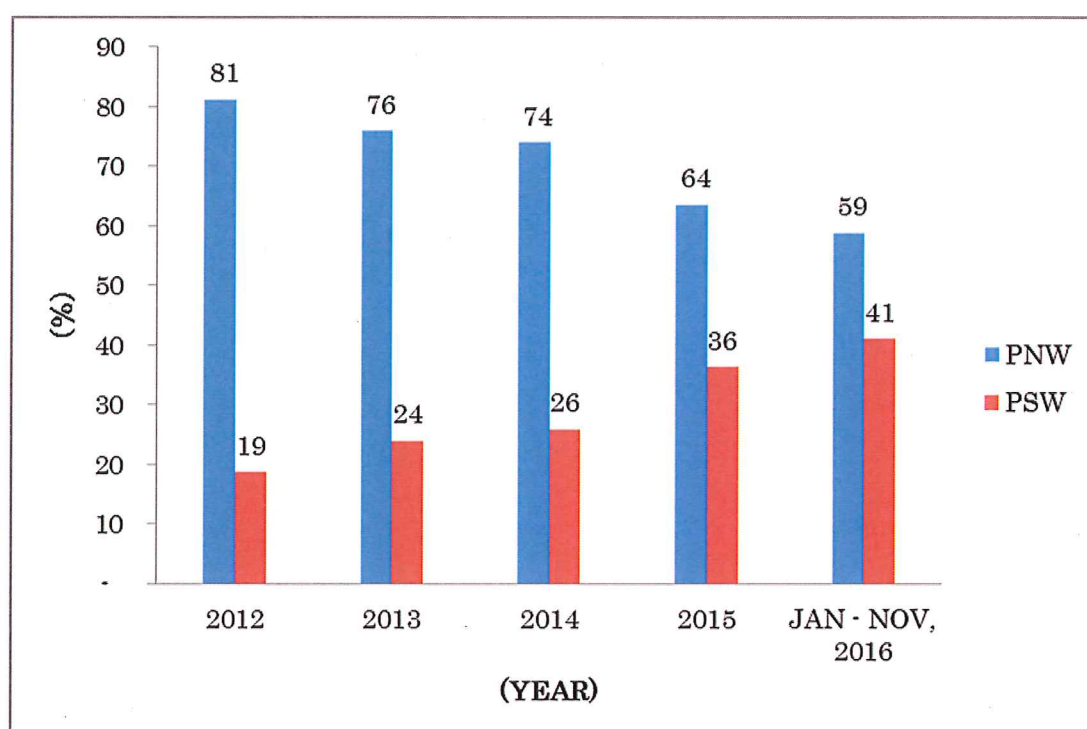
<他国の状況>

米国産ビートパルプの中国向け輸出が徐々に始まっている模様です。現行では様子を見ながらコンテナでの出荷のみのようですが、中国におけるアルファルファや豪州産オーツの需要の伸びを見ると、ビートパルプについてもその市場は巨大と思われ、

今後米国産以外の輸入許可が下りない場合、2017年以降の米国産の価格上昇が懸念されます。

アルファルファ

2016年のアルファルファの日本の輸入量は約374,000トン（前年比100.2%）と2015年と同程度となりました。過去5年間のPNW（シアトル/タコマ港、ポートランド港）出しとPSW（オークランド港、ロサンゼルス/ロングビーチ港）出しのアルファルファ出荷割合を比較すると、PNW出しの割合が年々減少し、PSW出しが増加しています。これまで、日本向けのアルファルファは葉付きが良く葉量が多い米国西海岸北部のワシントン産が中心でしたが、近年では産地が多角化してきていることが伺えます。



米国西海岸北部（PNW）および南部（PSW）からの日本向けアルファルファ出荷割合

ワシントン州では1月に入り降雪が増え、山間部には昨年並かそれ以上の積雪量があり、2017年産クロープに関しても今のところ水不足の心配はないと言われています。また、カリフォルニア州においても1月に入って降雨・降雪が続き、カリフォルニア州北部の主要な水源であるシエラ・ネバダ山脈周辺の1月の降雪量は、すでに例年の1年分とも言われ、1995年以降で最大の積雪量を記録しています。このため、これらの地域の牧草主産地で過去5年にも及んだ水不足の懸念は和らいでいます。

南部インペリアルバレーでは、17年産向けの準備が進んでおり、一部の圃場では

掃除刈りが始まっているようです。天候にもよりますが3月中には相場的一端が見えてくると思われます。産地相場に大きな影響を与える米国内の需要ですが、徐々に回復を見せる乳価を背景に需要は強まる見方と、引き続き低調との見方に分かれており、今後の動向に注目したいところです。

一方、輸出向けについては、乳製品需要が高まっている中国からの需要は引き続き堅調で、高成分のアルファルファの引き合いがさらに強まることが予想されています。

16年産の在庫については、西海岸各産地における高成分の上級品は限定的で、中級品から低級品在庫に対する引き合いも引き続き堅調です。2016年産は産地相場が前年に比べ軟調だったことから、アルファルファから他の作物に圃場を切り替える生産農家も出てきているようです。このため、2017年産の作付面積は総じて減少すると予想されています。

米国産チモシー

現地在庫はほぼ完売となっています。米国産ストローと同様に、韓国が自給粗飼料の不作により積極的に購入したため、12月末には低級品も含めた在庫がほぼ一掃されました。追加の買付は難しく、今後は契約済みの在庫を繋いでいくことになりそうです。産地価格は引き続き強含みで推移しています。

主産地ワシントン州の17年産の作付面積は、横ばいからやや増加を予想しています。すでに16年産はほぼ完売の状況ですので、17年産の作柄・生産量次第では、さらなる産地相場の上昇の可能性もあります。

カナダ産チモシー

米国産同様、日本や韓国向けの輸出が堅調なことに加え、カナダ国内での乳牛肉牛向けの需要も安定しており、どのグレードも完売となっているところが多くなっています。中部クレモナ地域ではここ3年の不作により、16年産の作付面積はやや減少しましたが、国内外の堅調な需要を受け、17年産の作付面積はやや回復すると思われれます。レスブリッジ地区も16年産の在庫はほぼ完売の状況で、こちらも17年産の作付面積はやや増加する見込みです。

スーダングラス

2016年の輸入量は4年連続の減少で約250,000トン（前年比約1割減）となりました。16年産の産地相場は15年産に比べるとやや軟化しましたが、繰り越し在庫は少なく、16年産の生産量も減少したことから供給過多にはならず、全体の需給バランスは比較的均衡が取れている状況です。17年産については、デュラム

小麦の相場も芳しくないため、スーダンの作付はやや上向くとの見方が強まっています。しかしながら、16年産の後半は産地相場の失望した生産農家が2番刈の生産を減らした傾向にあったことから、17年産のスタート価格は強含みでスタートする可能性があります。

クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

2016年の輸入量は2年連続の減少で約66,000トン（前年比約6%減）となっています。15年産から16年産にかけて、生産農家が満足する相場ではなかったため、16年産期中から作付面積は減少しています。

韓国向けの出荷は引き続き活発で、2016年の年間輸出力は日本向け並みかそれ以上になる見込みです。他のイネ科牧草に不足感があることから、今後の需要も堅調に推移するものと思われます。

（単位：MT）

品目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
アルファルファ	28,732	29,719	30,991	30,071	35,035	30,877	30,364	28,555	30,746	28,558	33,743	36,579	373,970
スーダン	19,338	23,728	23,658	22,052	21,823	22,899	17,467	19,527	21,151	19,965	19,789	23,456	254,853
カナダチモシー	5,695	6,226	7,309	5,916	6,563	6,980	5,663	6,134	6,602	6,052	6,394	8,144	77,678
USチモシー	19,738	25,548	28,318	27,708	32,260	25,671	25,047	26,980	24,591	30,043	28,974	28,038	322,916
豪州オーツ	32,144	32,987	38,009	29,664	33,025	33,738	29,117	29,981	30,694	25,716	31,279	35,880	382,234
クレイングラス	4,486	5,728	5,809	6,127	6,019	5,279	4,670	5,082	5,052	4,974	6,021	7,196	66,442

輸入通関統計2016年(1-12月)まで 単位:トン

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

主産地であるウィラメットバレーでは、品薄の状態が続き年末年始にかけて産地相場大幅に上昇しました。韓国の国内産稲ワラの不足は深刻で、年明け以降も強い引き合いが続いています。強烈的な引き合いと過去2年の相場低迷の影響もあり、生産農家の各サプライヤーへの態度は強気で、一部では、意図的な価格の吊り上げや売りおしみが横行しています。このため、一部サプライヤーでは契約した数量を確保できず、期近の船積みができないケースが散見され、日本国内の品薄感が増しています。

豪州産オーツヘイ

＜西豪州＞

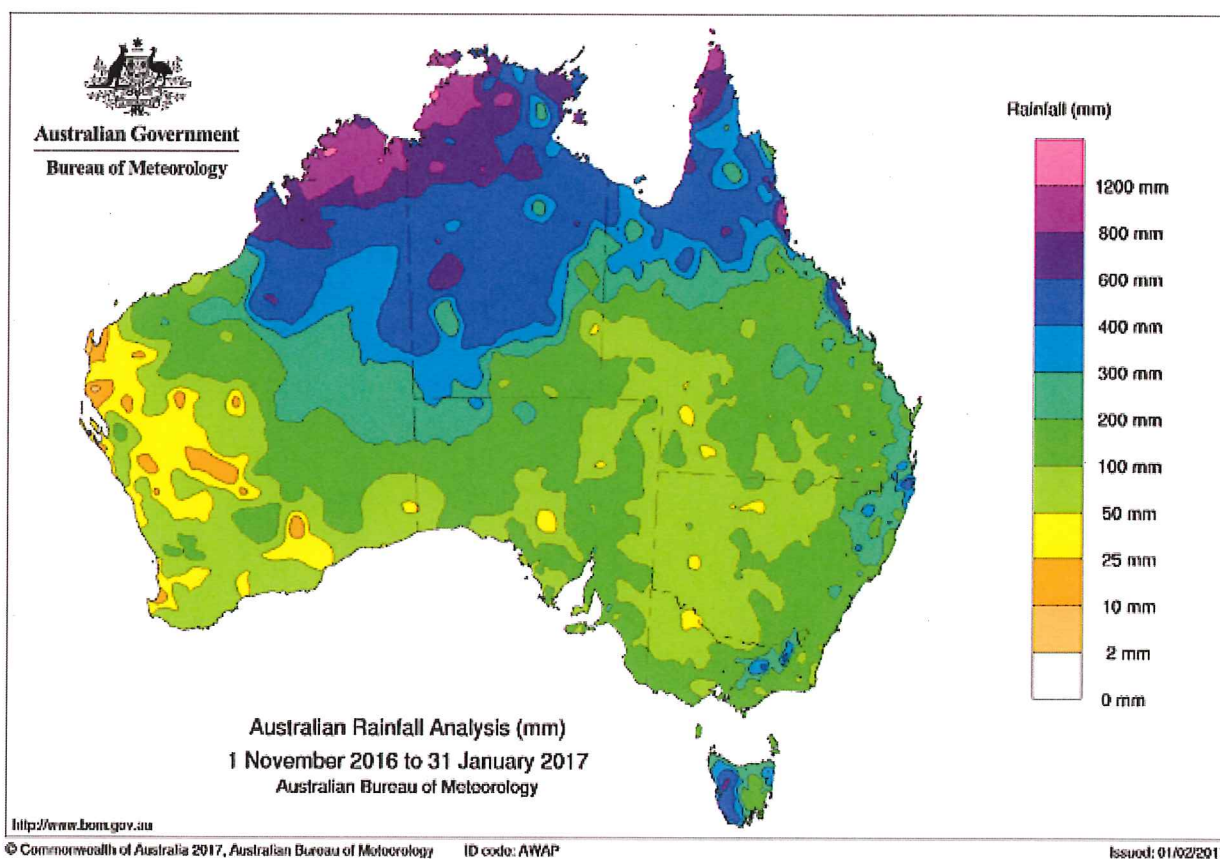
輸出向け需要は引き続き旺盛で、各工場フル稼働が続いています。上級品は全体のおよそ30%程度ですが、南豪州・東豪州の上級品の不足感からその需要が集中して

いると思われます。今年の収穫はストローも含め全て終了しており、現在はストローの集荷が進んでいます。しかしながら1月末に激しい降雨があり、倉庫搬入前のストローが降雨被害にあっている可能性があり、輸出向け品質の生産量は当初の予想よりも大幅に減少しているようです。

<南豪州>

今年の収穫は終了しました。既報通り、当地域のオーツヘイの良品の発生は少なく、全体の15%前後と言われています。ストロー類についても収穫期の降雨により被害が生じています。収穫の進捗も未だ50%程度で、雨あたりや倒伏が多く発生しているようで、厳しい作柄になりそうです。

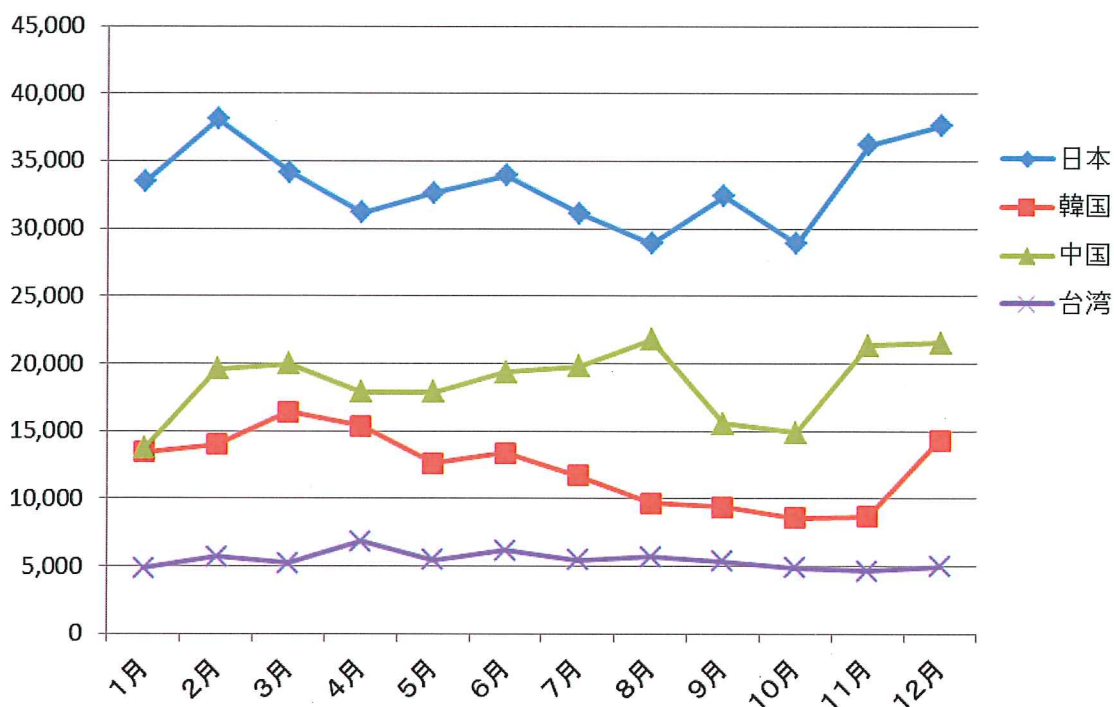
また、現地1月27日の夜、南豪州大手サプライヤーのバルコ社ボウマンズ工場で大規模な火災が発生しました。牧草類の被害は小さかったものの、プレスマシンが消失したため、今後は他社へ製造委託することになりそうです。



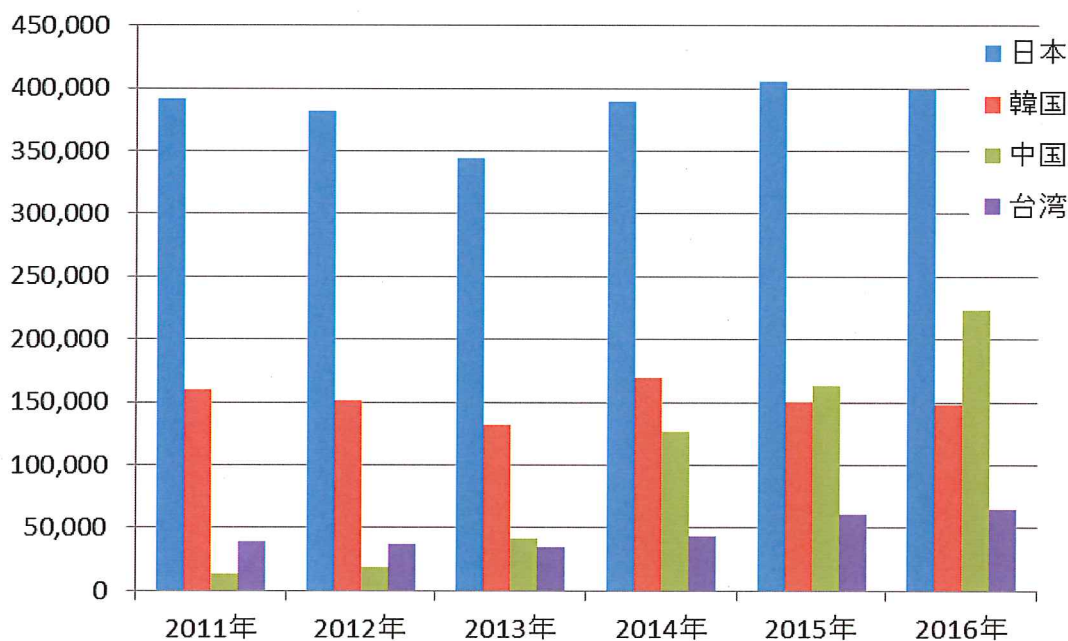
豪州気象庁データ：2016年11月～2017年1月の3か月間の降雨量

2016年の豪州から世界各地へのアルファルファを除く乾牧草の輸出量は1～12月で850,000トンを超え、過去5年で最大となりました。日本向けは398,000トンで前年比98%と微減していますが、中国は202,000トンと前年比137%と大幅に伸長しています。

北米同様、今後豪州の市場においても中国の存在感は増していくものと思われます。



豪州産牧草 輸出量推移 (2016年1-12月) 単位: トン



豪州産牧草 年別輸出量推移 (2011年-2016年) 単位: トン

以上

平成28年度酪農研究会

本県の酪農経営の改善を図るため、国内・外、本県酪農を取りまく情勢について一層の理解を深めながら、牛群改良による産乳能力向上や高品質生乳の安定生産のための乳質改善を推進することによる力強い酪農経営確立を目指して、酪農研究会を開催致します。

ＴＰＰに関する情報を得る数少ない機会ですので、多数のご参加をお待ちしております。

1. 開催日時 平成29年3月27日（月）13：00～

2. 開催場所 神戸市西区押部谷町高和1557-1

神戸ワイナリー（農業公園） 大ホール

3. プログラム

1) 開 会 13：00

2) 挨拶 13：00～13：10

3) 来賓挨拶 13：10～13：30

4) 表彰式 13：30～13：50

① 「ひょうごの酪農」生産力アップ推進事業（個体能力検定システムの活用による能力向上）
優良検定農家知事表彰、優良牛群認定証交付、優良検定員感謝状贈呈

② 平成28年度兵庫県良質生乳生産コンクール優秀農家表彰

講 演 14：00～15：30

演 題 「日欧・日米FTA、指定団体「解体」への我が国酪農の対応方向」

講 師 東京大学大学院 農学生命科学研究科 農学国際専攻

国際開発環境学講座 国際環境経済学研究室

教授 鈴木 宜 弘 氏

4. 参集範囲 兵庫県内酪農家、県関係機関、関係団体等

5. 参加申込（申込期限：平成29年3月23日（木））

地域名・所属	氏 名	備 考

問合せ・申込先

兵庫県酪農農業協同組合 生産指導部

TEL 078-976-5011 FAX 078-976-5012